



学校長からのメッセージ



学校長
村田 一弘

本校は、1学年普通科4クラス、サイエンス科（理数科）2クラスの単位制の学校です。1927年（昭和2年）に、茨城県日立中学校として創立し、おかげさまで、今年90周年を迎えることとなりました。平成24年に附属中学校を開設し、中高一貫教育を始めて6年目になり、附属中学校の第1期生も高校3年生になり、高校から入学した生徒たちと切磋琢磨しながら勉学に励んでおります。

1985年に野球部が甲子園出場を果たすなど、県内では、部活動が盛んな学校として有名であります。運動部だけでなく、文化部の活動も盛んで、全国大会等で活躍しております。一方で、今年春の卒業生のうち53%の生徒が現役で国立大学に合格するなど、進学でも実績を上げています。部活動と大学進学両方に実績を上げ「文武両道」を謳っている学校は数多くありますが、本校は、それを個人レベルで達成できている数少ない学校であると自負しております。

また、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールの指定を受けるなど、科学教育や国際教育には特に力を入れており、他校では体験できない様々なプログラムを用意しております。

本校では、恵まれた環境をいかして、思う存分、勉学や課外活動に励み、充実した高校生活を送ることが出来ます。皆様の御入学を心よりお待ちしております。



本校のめざす 学校像

- 県内屈指の進学校
- 「自主・自律」の校風
- 文武両道の精神



本校のめざす 生徒像

- 学ぶ喜びを知る生徒
- 自立し、生き抜く力を持つ生徒
- 広く社会で活躍できる生徒

在校生からのメッセージ



ソフトテニス部

2年次
渡邊 萌香
(高萩中出身)

私は女子ソフトテニス部に所属しています。

昨年の団体は惜しくも県大会二回戦目で敗れました。しかし、その悔しかった気持ちをバネに今年は県大会ベスト8を目指して部員全員で一丸となって日々の練習に励んでいます。練習は主に、校舎裏にあるテニスコートで行っています。

新しくなったコート三面を男女で譲り合いながら練習しているので、思うように練習できない時もありますが、男子の力強いプレーを間近で見られるので、とても良い刺激になっています。練習は厳しいですが、その中で築かれていく仲間との絆など、得られるものは数多くあります。

二年生となり、一年生の時と比べて勉強も難しくなり、「文武両道」が段々と厳しくなっていくと思います。最後に笑顔で終わられように、限りある時間の中で自分なりに工夫して、テニスも勉強も妥協せずに頑張っていきたいと思っています。